

ERP管理者 養成講座

ERPの導入方法論を理解する

～ ERPの導入作業に必須の枠組み ～

株式会社 IT経営コンサルティング

本プレゼン教材に含まれる全てのコンテンツは、(株)IT経営コンサルティングの書面による事前の許諾なしに複製、複製、掲載、転送、配布または二次的著作物作成などのために使用することは、**禁じられています。**

はじめに

この講座で公開しているERP導入の方法論（CRP）は、
（日本だけではなく）世界で初めてのコンテンツです。
なぜなら、弊社が考案し実際のERP導入プロジェクトで
その有効性を実証した結果に基づいて制作したからです。

ERPを導入・活用する日本企業は、ここで説明している
ノウハウを使うのは当たり前になる、つまり、業界標準として
認識されるまで、弊社は改良を続けるつもりです。

はじめに

● 用語の使い方	7
● ERPの導入方法論（CRP）とは	8
● ERP導入方法論の理解が必要な理由	9
● ERPによるシステム再構築と業務改革との関係	10
● スクラッチ開発とERPによるシステム再構築との違い	11
● ERPでの“構築”にスクラッチ“開発”を適用する弊害 ..	12
● スクラッチ開発 vs. ERPによる再構築	13
● CRP適用時の留意点	14

CRPの実施手順

● CRPを始めるまでに終わらせておくこと	15
● CRP0 — 目的	16
● CRP0 — 必要な準備	17
● CRP0 — 作業内容	18
● CRP0 — 達成目標／留意点	19
● CRP1 — 目的／必要な準備	20
● CRP1 — 必要な機能の洗い出し方	21
● CRP1 — 作業内容	22

● CRP1 － 達成目標	23
● ユーザーマニュアルについて	24
● ユーザーマニュアルの作成手順	25
● CRP1 － 留意点	26
● CRP1 － 重要なポイント	27
● CRP2 － 目的／必要な準備	28
● 業務シナリオの例	29
● CRP2 － 作業内容	32
● CRP2 － 達成目標	33

● CRP2 — 重要なポイント	34
● CRP3 — 目的／必要な準備	35
● CRP3 — 作業内容／達成目標	36
● CRP4 — 目的／必要な準備	37
● 負荷テストの留意点	38
● CRP4 — 作業内容／達成目標	39
● ERPの導入方法論 — 理解度の確認テスト	40

おわりに